

【草花の部屋】

オーニソガラム・サンデルシー

(ユリ科オーニソガラム属 *Ornithogalum saundersiae*)

【和名】：オオアマナ(大甘菜) 【別名】：オーニソガラム・ミルクスター

【英名】：

ユリ目 球根・多年草。

【原産地】：地中海沿岸

【花言葉】：純粋、才能 【花の色】：白



←↓ 写真-1、2

オーニソガラム・サンデルシー

撮影日：2019年12月20日

撮影場所：湯村温泉

(兵庫県新温泉町)にて

撮影者：M さん



兵庫県北部にある湯村温泉での宿泊宿で見かけました。エレベータホールの一隅に、寄植えされていました。どこかで見た記憶のある花卉。ですが、着き方が違う。帰宅後、調べているとオーニソガラムの品種のサンデルシーでした。二年ほど前に、近所でみかけたオーニソガラム・アラビカムの仲間でした。

オーニソガラム・サンデルシーは、別名オーニソガラム・ミルクスターとも呼ばれます。花の中心にある濃緑色の雌蕊を6本の雄蕊が囲んでおり、中央につぼみが集まっているように見えます。原産地は南アフリカ。草丈は80～100 cmにもなるため、大型のフラワーアレンジメントができるそうです。

オーニソガラム属は約100種以上あるそうですが、園芸種は10種類程で、アラビカムは大正初期にヨーロッパから渡来したそうです。水揚げがとても良く切花に最適で、清楚な雰囲気からウェディングブーケに使われることも多いそうです。